

氏名：松田尚子(尾道市立高須小学校)
現地勤務先：メルセデス・ミルトス小学校

☆平成24年1月～3月の出来事

¡Nos vemos!

平成24年3月 第8号

みなさん、こんにちは！Que tal? (ケ・タル? : 元気ですか?)

3月になり、いよいよ私の活動も終盤を迎えました。この2年間でたくさんの貴重な経験をし、多くのことを学ぶことができました。

最終回の今回は、夏休み中の学校の行事やパラグアイと日本との関わりなどをお伝えします。

1. 学校開放

パラグアイの学校では、12月から2月末まで、長い夏休みがあります。その間、宿題もなく子どもたちは自由な時間をたくさんもっています。その時間を有効に活用しようということで、今年は政府が“学校開放”を試しました。私の勤務校は、政府が試験的に行った“学校開放”の指定校に選ばれ、1月中は子どもたちが毎日いろいろな活動を行うためにやって来ました。



朝一番は、みんなでいろいろなゲームや競争をして遊びました。時には先生たちも加わって、大盛り上がりでした！



体育、図工、情報、テコンドー、ダンスなどのクラスがあり、子どもたちはいろいろな活動を毎日行いました。私も図工のクラスを担当しました。

また、時には近くの小川へ出かけ、バレーボールや水遊びを楽しむこともありました。



2. パラグアイで見つけた日本

日本から遠く離れたパラグアイの中でもいろいろな“日本のもの”を見ることができます。



パラグアイでは、たくさんの日本車が使われています。日本の中古車がパラグアイにも運ばれてくるそうです。TOYOTA, NISSAN, SUZUKI, MAZDAなどの車は日常的に見ることができます。



日本人移住地へ！



日本のアニメも有名で人気があります。特に「ポケットモンスター」、「ドラゴンボール」、「ナルト」、「ドラえもん」は人気があります。他にも「Hello Kitty」もよく見かけます。

約50年前に、日本からパラグアイに移住された人々がたくさんいます。移住してきた人々は、草木の生い茂る土地を切り開き、そこに日本人の移住地をつくりました。パラグアイにはそうしてつくられた日本人移住地がいくつかあります。この移住地では、移住して来た人、その子どもや孫などが暮らしていて、日本語を話し、日本食を買ったり食べたりすることもできます。



3. たくさんの人に「ありがとう！」

平成22年4月から派遣前訓練を始め、6月にパラグアイに渡り、1年9ヶ月の活動を行いました。この2年の間に、今まで知らなかったことをたくさん経験し、学ぶことができました。帰国前には、任地の多くの方々が私のために送別会を行ってくださいました。



勤務校や近くの学校の子もたちや先生が私に内緒で企画してくださいました。子どもたちがダンスや詩の朗読などを披露してくれました。



隣の学校でも送別会を開いてくださいました。

2年間たくさんの励ましや応援をいただき、多くの方々の支えがあって充実した活動を行うことができました。本当にありがとうございました。経験したことや学んだことなどは、これから学校や地域へ還元していきたいと思います。

パラグアイのみなさん、そして日本のみなさん、“Nos vemos!!”（また、会いましょう！）